製品安全データシート

作成：2001 年 11 月 29 日
改訂：2014 年 02 月 10 日

1. 化学物質等及び会社情報

製品名	**ＴＰ試薬・Ａ** **（ＴＰ試薬　ＴＰ－Ｓ試薬　ＴＰ－ＲＸ試薬 等）**
会社名	シスメックス株式会社
所在地	〒651-0073　神戸市中央区脇浜海岸通１丁目５番１号
連絡先	シスメックス株式会社　テクノパーク 〒651-2271　神戸市西区高塚台４丁目４番地の４ TEL：(078) 991－1911（代表） FAX：(078) 991－1917

2. 危険有害性の要約

GHS 分類の記載

物理化学的危険性	該当しない
健康に関する有害性	
急性毒性（経口）	該当しない
皮膚腐食性/刺激性	区分２
目の重篤な損傷/眼刺激性	区分２Ｂ
皮膚感作性	区分１
特定標的臓器毒性(単回)	区分２（呼吸器）
特定標的臓器毒性(反復)	該当しない
環境に対する有害性	
水生環境急性毒性	区分１
水生環境慢性毒性	区分１

GHS ラベル要素

GHS 絵表示

喚起語	警告
危険有害性情報	皮膚刺激 眼刺激 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 臓器の障害のおそれ 水生生物に強い毒性 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性
注意書き	
対策	取扱後は手をよく洗うこと。 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入をしないこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 環境への放出を避けること。
緊急措置	皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合：医師の診断/手当てを受けること。

	汚染された衣類を脱ぎ、再使用す場合には洗濯をすること。 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合：医師の診断/手当てを受けること。 汚染された衣類を再使用す場合には洗濯をすること。 暴露したとき、または気分が悪い時：医師に連絡すること。 漏出物を回収すること。
保管	施錠して保管すること。
廃棄	内容物/容器は地域の条例等に従って廃棄すること。

3.組成・成分情報

単一製品・混合物の区分	混合物	
化学的特性に関する情報	水溶液	
危険有害成分		
化学名又は一般名 濃度（範囲）	Copper sulfate	Sodium hydroxide
化学式	< 0.5%	ca. 2%
CAS 番号	7758-99-8	1310-73-2

4.応急措置

吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹸でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
目に入った場合	清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の診断を受ける。
飲込んだ場合	水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。
応急措置をする者の保護	特に必要ない

5.火災時の措置

消火剤	水、粉末、泡、炭酸ガス

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	水拭き後、消毒用アルコールまたは次亜塩素酸ナトリウム液等で拭きとる。人体への措置は特に必要ない。
環境に対する注意事項	情報なし
封込め及び浄化の方法・機材	情報なし

7.取扱い及び保管上の注意

取扱	
技術的対策	正しく測定するために添付文書をお読みください。
安全取扱い注意事項	情報なし
保管	
適切な保管条件	室温に密栓して保管する。
容器包装材料	情報なし

8.曝露防止及び保護措置

管理濃度	情報なし
許容濃度	情報なし
日本産業衛生学会	
ＡＣＧＩＨ	
設備対策	特に必要ない
保護具	
呼吸の保護具	特に必要ない
手の保護具	保護手袋

眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣など

9.物理的及び化学的性質

物理的性状、形状、色など	青色の液体
臭い	－
ｐＨ	アルカリ性
引火点	－
比重（相対密度）	－
溶解度	－

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の取扱いで安定。試薬としての安定性は添付文書をお読みください。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	硫酸銅五水和物として、ラット LD_{50} 980mg/kg
皮膚腐食性／刺激性	水酸化ナトリウムとして、24%溶液、ブタ腹部皮下組織深部に至る壊死を伴う重度の水疱を生じた[SIDS2009]。
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	水酸化ナトリウムとして、ウサギ眼に対し 1.2%乃至 2%以上の濃度で腐食性との記述[SIDS2009]。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	硫酸銅五水和物として、銅又はその化合物を第二群に分類(日本産業衛生学会)、銅を感作性化学物質に分類(日本職業環境アレルギー学会特設委員会 2004)。
生殖細胞変異原性	情報なし
発癌性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性（単回曝露）	水酸化ナトリウムとして、粉塵やミストの急性吸入曝露により粘膜刺激が続き、咳･呼吸困難などが惹き起こされ、更に曝露が強いと肺水腫やショックに陥る可能性がある[PATTY 5^{th} 2001]
特定標的臓器毒性（反復曝露）	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	硫酸銅五水和物として、甲殻類(ネコゼミジンコ)48hrs LC_{50} 0.0027mg/L(ECETOC TR91,2003)
残留性／分解性	硫酸銅五水和物として、分解性が無く水中挙動は不明。
生体蓄積性	硫酸銅五水和物として、生物蓄積性は不明。
土壌中の移動性	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	オートクレーブ処理後、大量の水と共に流してください。
汚染容器及び包装	行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。

14. 輸送上の注意

国際規則

国際航空機輸送協会危険物規則	輸送危険物に該当しない
国際海上危険物規則	輸送危険物に該当しない

国内規制	
陸上「鉄道／道路」	輸送危険物に該当しない
内陸水路	輸送危険物に該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。

15. 適用法令

適用される法規制	薬事法（体外診断用医薬品）

16. その他の情報

一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。
略記	PRTR 法：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律